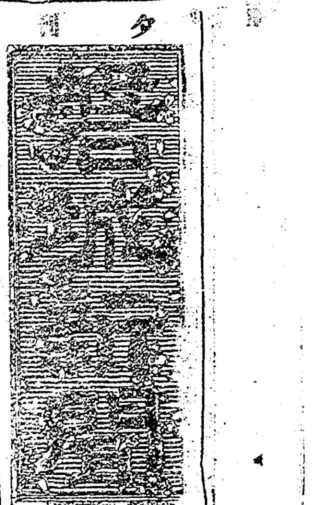
夕刊

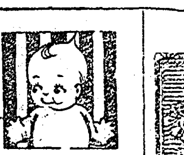


九月三十日發行

東京振替一〇八〇五六五番

時局と幼児

内山憲尚



幼児だからといつて、時局に無關心ではない。幼児は幼児なりに家庭や幼稚園のお友達から聞いて、時局に對しての考を持つてゐる。

しかしそれはどこまでも幼児の考であつて、彼等の生活なり彼等の知識からしたものであることは、勿論である。

成人から聞かされた時局の認識、幼児の頭を通過する時局、幼児の考へかはつてしまふのである。

◇

大人の話をそのまゝ受け入れて、それに絶對性を附加してゐることもある。

「もう靴は、はけなくなるんだよ、非常時だから」

「そうだよ、みんな兵隊がはいて來なければいけないんだよ」

この絶對性を加へたところが面白い。

◇

新聞やラヂオで○○部隊といふ言葉が使用される。幼児たちはこの○○を、意味も解らずに使用してゐることが多い。兵隊ごつこをしてゐる。

「僕は加納部隊長だよ、これから弘ちやんは飯塚部隊長にしてやるよ……」

「僕は？」

「君は……○○部隊長にしてやるよ」

◇

幼児にとつては、本物の玩具も同じである。本物のサーベルも彼等の玩具になり、玩具のサーベルも實用に立つと思つてゐる。

○ちやんのお父さんは少尉で、いつ召集が來るか解らないので、洋服、劍、ピストルなど準備が出來てゐる。

「僕のお父さん、戰爭に行くとき、僕の鐵兜借してあげるんだよ。」

◇

幼児には幼児の見方がある。考がある。

ブリキ屋の主人が應召されて現地へ行つた。

「僕の方のブリキ屋さん、もうせんに戰爭に行つたんだよ、だけに戰死しないで鐵砲打つてゐるんだつて、なぜだか知つてゐる？……おしへてあげやうか、お家の中で打つてゐるんだ、ブリキ屋さんだからネ」

この子供は毎日バチンバチンとブリキを打つてゐたブリキ屋の主人、打つ音を聞いてゐたので、それを鐵砲の音に聯想したものである。

◇

幼児と經濟──それはかなり縁の遠いものであるが、彼等には彼等の經濟觀念（？）があるのである。

「そんなに毎日パンばかりお辨當にたべてゐると、非常時だから貧乏になつてお金がなくなつてしまふよ」

といふと、すましたもの

「だつて、お釣錢がくるから大丈夫よ」

拾五錢出すと拾錢のおつり、二枚が三枚になつて歸つてくる──それが彼等の經濟觀念である。

◇

幼児はいろんなものを比較する。子供同志の對話

「校長先生と兵隊さんのお習字は、どつちが上手か」

「どつちが上手？」

「校長先生の方が上手ですよ」

「どうして？」

「校長先生は甲ばつかりだし、兵隊さんは丙ばかりだもの」

新刊紹介

△日東文化九月號　神林復所自筆著書目錄並問題（大井川幸隆）世界的海の公園瀬戸内海の全貌（川崎貞次郎）佐麻久嶺神社資料（大井川一史）等（一部三十錢市内仲間町二〇其社）

村まつり

南部ゆき緒

ピーヒョロ　ドンドン
鳴り響く
今日は嬉しい　秋まつり
朝から境内　人の波

ピーヒョロ　ドンドン
繰り歩く
暴ばれ獅子舞　村はづれ
蝶がヒラリと　身をかはす

ピーヒョロ　ドンドン
笛太鼓
灯りゆらめく　森のかげ
蛾のよに集る　御神樂殿

ピーヒョロ　ドンドン
いつかやみ
踏みあらされた　境内に
大きな月が　さしのぞく

10月1日

△三都に市制を布く（明治三二）△大阪冬の陣（慶長一九）△防空法施行（昭和一二）

○

道に志す者は友少く、俗を逐ふ者は儔多し　潜夫論

連續講談 異說赤穂浪士

別題『異說赤穂義士』『赤穂誠忠錄』

〔20〕　桃川若燕 講　城木喬 畫

早打

其處へお目付徒士目付か

ま玄關先に現はれると

「刄傷は淺野内匠頭が吉良上野介に斬り付けたるものなり方々靜まられよ」

と大聲で叫んだがワーッワーッといふ人の聲、消されて聞えない、騷ぎは愈々増すばかりである。

そこで今度は大きな松板に筆太で

「今日殿中にての刄傷は淺野内匠頭が吉良上野介に對し、致したるもの、上野介は至つて薄傷にて事は納まつて候」

と認めて玄關に建てた

「ソレ」

と一同は札の前に集まつた

驚いたのは淺野家のお供廻りの者である。

「我君が……」

と云つて顔を見合せたまゝ言葉も出ない。ところへお目付がお玄關に現れて

「淺野内匠頭家來は白河口に廻れ内匠頭は田村右京太夫にお預けに相成つたぞ」

と呼ばはつた

これで諸家の家來衆は漸く靜まつたが、内匠頭の家來速見藤三衞門、茅野三平大高源吾は、お預けになたと聞いて初めて我に返り

「速見氏、此の上はお國表に早打ちをせねばならぬ、御用金をお渡し下さい」

「道理でござる──」

と供頭速見藤三衞門は御用金を三平に渡す、茅野三平は受取るや手早く胴巻に入れ、熨斗目麻裃のまゝ殿様のお引馬淺黄栗毛と名付けたる名馬に跨るや否

大手から矢一文字に東海道を一散に乘り立て〜〜品川六郷と過ぎ、大磯まで來たとき道の名馬も息が荒くなつて一歩も足が進まない、止むなく馬を問屋場へ止め役人を呼び出すと委細を話して早駕籠の用意を頼み、金子を出し、白木綿を買ひ夫れを腹に卷くと、駕籠か天井から命綱を造り、それに確かり掴まつて八人肩の早駕籠で宙を飛ぶやうに、播州の赤穂城へと向つた

茅野三平は早駕に乘替へるとエイサー〜〜宙を飛ぶ如く百五十余里の行程を、赤穂を指して急いで行く。

さて話は變つて此方はお供廻りの面々、命に從つて白河門に廻つて待つ間程なく内匠頭は先刻の登城のときとは打て變り、天下の罪人となつて網乘物に乘せられ、町奉行丹波守が乘物の四方を嚴重に圍み、白河御門より送り出される。御沙汰に依つて田村右京太夫は身柄引取りのため同家老伊達伊織に命じ廿人の同勢にて白河口に詰めゐる此處へ町奉行丹羽守が乘物の周圍をヒシ〜〜と取圍んでゐる。田村家の役人どの應對が濟んで田村家に引渡される。

間もなく切腹申付けると云ふ御沙汰、檢組としてお目付庄田下總守、副役多門傳八郎、大久保權左衞門。介錯人御徒士目付磯田武太夫、山尾勘左衞門、松平小八郎、松原彦太夫、御小人目付神田與助彦坂金太夫、加藤彌三郎、大學五郎左衞門が田村家へ乘込む。

内匠頭の切腹の場所は書院庭先疊七八疊敷いて白い幕を張り廻らし中央に新疊が、二疊敷いてある

多門傳八郎、大久保權左衞門の二人は生害場所を檢分して以つての外と立腹

「今日内匠頭の切腹の場所は庭前でござるか」

「左樣にございます」

「これは何人の指圖で斯樣取計らつた」

「ハツ、御上使庄田下總守殿お指圖に依りまして……」

「それは以ての外である」

と多門傳八郎ツカ〜〜下總守の席へやつて來た。

平……四倉　往復券二割引四十錢
（團体は特に御相談に應じます）
御案内　自動車停留所からの道程
※新舞子、仁田浦へ……約二丁
※四倉海岸へ……約一丁
※波立藥師、鰐ケ淵海岸へは…約八丁
合名會社 平四倉乘合自動車　電話五四九

音ガ生命
ビクターラヂオ
5R15　¥125
テレビアン
ナショナル
ビクター
代理店
富永ラヂオ店
〔電 四九六〕

外科一般
内臟外科
性病科
肛門病科
平市南町十四番地（警察署通り角）
（診察所 平市六丁目）
木村外科醫院
木村淳
電話三〇九
◎入院應需

開院廣告
内科
外科
平市六丁目
叶多醫院
電三九二

平市田町
高久病院（電話五三一番）
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤沼 [illegible]
藥劑士 佐竹 [illegible]
内科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

酒
乙な味で
おでん
[illegible]

新秋の味覺
とんかつ專門の店
かの家
興亞の秋を前にどうぞ一層の御ひいきで御引立をお願ひ致します
▼出前は迅速に御つとめ致します
平市仲田町（電話四六五）

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科　院長 鈴木定藏
内臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科　副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科　院長 鈴木定藏
藥劑科　部長 吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

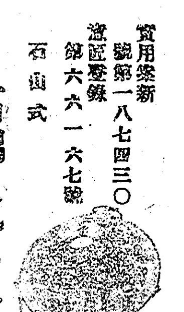
男女 車掌募集 數名
年齡16……19
未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電三四〇・三四三

食事。喫茶。酒場を兼ねた
レストラン
サロン
平市銀座街
電話五九二
營業時間
開店…午前十時
御食事は午前十一時より
閉店…午後十一時限り

稻荷丸
皇漢オルモン藥
キキメ
◆腹痛……には三粒デキキマス
◆胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキヽマス
◆小兒の諸病……一日三回のませて見れば靈妙な作用で健康体となる
◆心臟病……少しの運動にもイキ切れドウキの高い方御實驗下さい
◆自動車醉……ニハ乘車前十分位ニ三粒服用セバヨイマセン
◆肺炎……一粒腹中に入れば心臟を强め精力活力を增加す
定價
百十五粒―五十錢
粒―壹圓
二百七拾粒 式圓五十錢
五百五拾粒 五圓
―代理店―
平市古鍛冶町一〇（縣社下）
阿康藥局
電話四十四
振替東京三〇〇六五番
（有名藥局にあり）
茨城縣笠間町（稻荷神社前）
イナリ丸本舗
金子製藥所

時局ノ生ンダ新案特許
日ノ丸習字板（第二八〇五七八號）
使用法半紙節約ノ目的ニテ墨ヲ以テ書キテ濕雜巾ニテ拭ツテ蘇ケバ何回ニテモ使用出來マス
實用新案
メモ板　第二七七九〇四號
野球用ボール　第一七九七三號
興亞ノート　第二四七九八號
專賣特許
興亞厚紙（第(イ)一七三六〇號 第(ロ)一七三六一號）
平市月見町十三
合資會社 興亞特許商事
同工場 月見町三十三

實用新案 登錄第一八七四三〇號
意匠登錄 第六六一六七號
石山式
石綿ムシカマド
こんな經濟的なかまどは他にありません
安價な燃料で濟み、保温力が強く堅牢で火の元絶對安全！！御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、おすゝめ致したい新製品で御座います。



金物問屋
和洋銅鐵物
(久) 釜屋商店
平市五丁目

産科 婦人科 専門
平市南町
根本醫院
（入院隨時）
電話三四番

月曜論壇

國勢調査と市民

明一日午前零時現在を以て行はるゝ國勢調査は輝く皇紀記念の年であり且つ肇國以來曠古の支那事變下に置かれる丈けその意義一層深刻なるものがある。惟ふに人口に關する調査は我國でも外國でも昔から行はれてゐるが往時に於ては單に國民の兵力を知り、または課税の必要上戸口を調べたに過ぎなかつたが、所謂近代的國勢調査は之と全く趣を異にし、一國の人口及びその自然的、社會的、經濟的實性を調査して政治、行政、財政その他總有る國家的事業の國家的資料を得んとするものであり、其の目的とする處は極めて廣汎である。そして國民の申告の正確を期する爲調査票の内容は絶對に秘密とし、統計以外の目的、例へば個人に對する課税上の資料とする如きは全然之を禁じてゐるので、これを以ても昔時の人口調査と全く目的性質を異にしてゐる事が判る。さて國勢調査の對象たる人口は常に動くものであつて一方に出生があると同時に他方に死亡があり、その差引が人口の自然増加または減少となつて現れ、また人口を移出する地方は人口がマイナスとなり之を移入する地方は人口を増加する。この故に國勢調査は之を定期的に繰り返して行ふ必要があり更に前回の調査結果を比較研究することにより始めて國家社會の實体たる人口構成の變遷して行く態様乃至方面を知ることが出來る我國に於ては大正九年に第一回調査が行はれて以來同十四年の簡易國勢調査、昭和五年の大調査同十年の簡易調査と既に數次の國民的試錬を經て之に關する市民の教養は夙に培はれてゐるが市制實施後はしめて當面する大問題であり、この結果により大平市勢の躍進膨脹振りは最も正確なる數字を以て闡明さるゝであらうが我が市民たるものは該事業の重要性に鑑み之が申告に手落ち無きを期せられ度いと思ふ

燃料報國の意氣高く 日獨伊の提携を祝福
昨夜入山で感激的催し

銃後の燃料報國に大貫所長以下全山一致寧日ない活動を續けてゐる入山炭礦では今回の日獨伊同盟の締結を記念祝福する爲、昨二十九日午後六時から自治會館に於て職員從業員二千五百名が參集日獨伊同盟入山大會を開催、大貫所長、小山田事務部長、中村人事係長により詔書奉讀、陸相訓示、内閣告諭を朗讀後前記幹部から右同盟を契機として刻下の新体制に處する銃後産業人の覺悟を強調する所感の發表あり時局克服の雄々しい宣言誓約をなし了つて在郷軍人青年學校生徒三百餘名の愛國行進が隊伍堂々全山を練り歩いて銃後産業人衝天の意氣を徹底的に昂揚した

神宮代表選手決る
きのふの縣下体育大會 石城勢に凱歌

皇紀二千六百年奉祝の第十六回縣下青年團体育大會及び縣下青年學校國防競技大會は明治神宮國民体育大會縣豫選を兼ねて二十九日平商業學校に擧行、秋晴れの下銃後若人の熱と力の豪華繪卷をくりひろげた結果石城チームが二年連覇の榮冠を獲得、獨立初出場の平市チームは第五位であつた、地方關係入賞並に神宮出場代表左の如し

青年團陸上競技

△走巾跳1五米七八根本芳男(平)
△手榴彈距離投1五七米三五薬谷勝男、五三米二(佐藤修一組(石城)
△二千米團体競走4石城
△八百米繼走2石城

同個人競技

△重量運搬B組2作山(石城)
△二百米繼走A組2佐藤(石城)B組1二七秒佐藤(同)
△八キロ競歩5薬谷勝男(石城)

青年團武道競技

△銃劍術3石城
△同個人1飯塚善昭(石城)
△柔道2石城3平
△同個人2桑原一郎(平)
△相撲3石城
△同個人1宮部新次(石城)4森合誉治(石城)

青年學校國防競技

△工量運搬繼走2飯野校(石城)
△障碍通運競走3飯野校(石城)
手榴彈投擲(公認1一分二一秒六飯野校(石城)
△牽引繼走2四倉校(石城)
△皇軍競走2飯野校(石城)

神宮代表選手

◇青年團の部
銃劍術飯塚仁(石城)
△相撲宮部新次(同)
△柔道桑原一郎(平)
△陸上競技手榴彈投薬谷勝男(石城)佐藤修(同)
△八百米繼走佐藤修(石城)佐藤忠男(同)
△二千米團体競走薬谷勝男(石城)

擧つて貯蓄參加
内郷で簡保加入激増

國民貯蓄百二十億の趣旨を體する内郷村では過ぐる會合に於て簡易保險一戸一口増加を申し合せたが大字高坂では早速その勸誘に着手し遠藤區長、田口方面委員等が協力増加運動に奔走した結果一擧にして百十件の好成績を收めたが其他の各區に於ても目下夫々活動中で全面的の成果が期待されてゐる

三等郵便局長會議

東部三等郵便局長會平方部臨時總會は一昨二十八日平市で開催、仙台遞信局より森係長ら出席、國債消化並に簡易保險一戸一口名増加を協議、積極的遞信報國を遂行することゝなつた

三棟全燒す
昨夜飯野の火事

二十九日夜九時頃飯野村上高久農鈴木伊勢與きん方蚕室から發火住家一棟非住家二棟を全燒十時すぎ鎭火！損害三千余圓、原因は蚕室の保温火不始末から

愈よ明日から防空演習
現示の識別に注意せよ 各町内で周知方手配

非常時下に於ける銃後の國民總力戰を最も適確に具現する防空の今年第三次訓練は隣組の強化などでハチ切れさうな市郡下一体の緊張裡に愈よ明一日から展開されるが之の時に當り左記要項は全市民の常識として知つて置くべきであり各町内共印刷物の配付その他によりその都度の行動に間誤つかぬ樣夫々周知方を手配し萬遺漏なき態勢に出て居る

晝間　擬裝通信筒(赤)五キロ油脂燒夷彈(青)十キロ同上(黄)五十キロ一時性ガス彈(黒)五十キロ持久性ガス彈(白)五十、百二百五十キロ爆彈

夜間　擧銃指導彈(赤吊星一個)五キロ燒夷彈＝五十發(綠吊星一個)十キロ級燒夷彈＝二十五發(照明彈一個)二百五十キロ爆彈母＝二十發

平署で全署員に示達

平署では明一日からの防空訓練に備へ今三十日管内全署員に訓練の要項を示達した

鈴木醫學博士設宴

谷口大貞で開催

レントゲンの研究で學位を得た鹿島村出身醫學博士鈴木忠房氏(藤田榮助氏令弟)の學位獲得謝恩の集ひは二十八日恩師關係(大貞)その他二十九日(谷口)の兩日に亘り行はれたが昨夜の分は藤田鈴木兩兄弟氏の挨拶に對して山崎與三郎氏の謝辭あり、遲れて參會の青沼市長は博士令閨に對する祝辭を述べ和やかな氣分の裡に散會した

左黨に浮く百萬圓
消費年額一萬四千石と概算して 市郡下を霑す影響

左黨萬歳の時期到來、酒の値段が一擧にして二割五分方低下する事となり、寧ろ飯より之を必要とする階層から双手を揚げて世にも社會政策味豐かな低物價政策が眞に涙ぐましい迄に禮讃され只管告示實行の日が鶴首されてゐる。全く一升二圓七十錢とあつては晩酌二合で五十四錢、三合で八十一錢がケシ飛ぶので米代以上の支出であつたが嬉しい新体制によると一升から六十五錢安くなり二圓五錢で羽化登仙、憂ひを振ふ玉箒の性能が發揮されるわけ。これを市郡下の消費量概算地元生産一萬石、移入酒四千石と見て左黨の負擔輕減かが何と九十一萬圓と云ふ事になり時局意識を忘れぬ程度に於て今後大にヤニ下れるわけである

釣り部隊で賑ふ
昨日曜の新舞子附近

爽秋快適の昨日曜、解放された安息日と汽車に自動車に繰り出した太公望部隊は夏井川口、新舞子横川丈ヶで約百名、それに内郷近邊の鑛礦人の泉方面行をなど役所相當な數に上り、夜うち朝がけの熱心家を除き出足の遲かつた連中は適當な釣り場所を得られず空しく引揚げたのなどもあつたわものはマルタ、黒鯛、ボラ、ウゴイなどで鯉はちと時季が早い樣である

大麥増産協議

郡農會では三十日午前十時から平市團体事務所に各町村農會技術員を集め大麥増産に關し協議した

永山和平翁

市内久保町市議永山勇吉氏嚴父和平翁は過般來病臥靜養中であつたが藥石効無く一昨二十八日午前三時長逝今三十日午後二時大林寺に於て葬儀が營まれた、享年六十五才

町議三期、躍進時代の町政に參劃して盡瘁少くなかつた外郡會議員、所得調査委員、酒造組合長として地方自治及び産業方面への貢獻大なるものあり長逝を悼まれてゐる

平市慶弔錄

○婚姻　茨城縣那珂郡大宮町鐵道官舍荻野ハルさん(二八)と下平窪字曲田九六明智忠吾氏(三六)

贈齊藤代議士

珠雲　小野務平

黨議正論天下處
先憂後樂意無私
惜君招禍廣長舌
十仭高功一簣虧

陣中を繙く
(853)

戰場にも劣らない 銃後のお働きに感謝
市内平窪出身　金古正明君(通信)

謹啓、殘暑の折とは云へ未だ炎熱燃ゆる日多い季、貴家初め銃後皆々樣には益壯健にてこの秋の難局を士氣旺盛に日夜戰場に劣らない御働きは力強く又感謝の外ありません。降つて小兵も貴家はしめ皆樣の御聲援により益々奉公して居る次第です。[illegible]は重ね〳〵の御聲援と金一封下され候由何とお禮の言葉もなく感激に迫ります。益々意氣衝天にて軍務に邁進しお禮の萬分の一にと覺悟して居ります(略)

銃後に負けず物品の節約の名に實施して居ますが最初號指揮官として行つた節滿人の取つた者十五名連れて來て營倉に三時間入れましたが言語の通じないので處置無しで釋放しましたが命欲しさの滿人は身しなすで射殺内に隱れてゐるのです。

其のうち晩秋の候、言上申し上ぐる節もあるにつき本日は近頃の日課通知旁々貴家初め銃後皆樣の御健康を祈る。

御指導願ふ
薄葉正吉君

拜啓此度は御丁重なる慰問袋並に慰問文をお送り下されまして小兵誠に有難く只々涙に感謝致し乍ら頂だい仕り候。お陰樣にて小兵儀は此度の戰鬪にも傷一つ受けず益々元氣旺盛に常然の御奉公に及ばず乍ら微力を致し居り候。

然るに銃後皆々樣には赤誠溢るる御言葉や御厚志の品御送り下されお禮申上ぐる言葉も知らぬ有樣に御座候。

小兵と致しましては帝國軍人の一員に加はり得たるを光榮とし、召されまして以來早くも×箇月何のなす事なく過ごし居り候事を今更乍ら銃後皆々樣に申譯これ無く只々お詫び申上ぐるより外無之次第に御座候

今後は一層の覺悟を以て奮鬪致し東洋の爲建設に粉骨碎身致し皆々樣の御期待に副ふ樣前進せる所存に御座候間不惡御召下された度候。

今後とも宜敷御指導と御鞭撻の程偏に希上候長期に備へまして銃後皆々樣にも一層御体にお氣を附け下される樣戰線の空より遙かにお祈り申上候。先は亂筆乍ら御禮旁々暑中御見舞申上候

これも御奉公の一つ
「團栗を拾ひませう」 利用價値百パーセント

市では、こんど「團栗拾ひ」が小學兒童報國運動の一つに數へられたので近く市内四小學校と連絡これが蒐集に乘出すが、從來山野に空しく棄てられたこの櫟樫類の殼斗科植物の樹實には普通七十%以上の澱粉と五%以上の單寧分が含有しこれを活用すれば單寧酒精カラメル(醬油着色劑)ブタノール(塗料劑)などの製造原料となるばかりかその殘り分は家畜の飼料といふ無駄なしの貴重なもの

價格は産地最寄驛渡しを標準として一貫匁二十錢本運動實施の際は豫め森林所有者の諒解を得た上入林することで、これがため營林署でも國有林への入林を許可する方針であると

正誤

去る二十六日紙上「比佐少佐戰病死」と傳せるは「戰傷死」の誤りにつき訂正す

天氣豫報
小名濱測候所發表

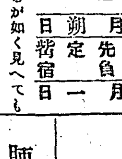
今晩　北東の風小雨模樣
明日　北の風曇時々晴

二十八日

【小名濱測候所觀測】

滿潮　前三、三五　後三、五五
干潮　前九、五五　後一〇、一五

舊九月　火曜　新十月一日
丁丑
先負
朔　定
日　鬼宿



▲一白　金緣あるが如く見へても手中に止まり難し▲二黑　無理の爲めに知りつゝも不利に陷る事あり▲三碧　一時は良けれども久しからずして憂となる▲四綠　今日の地位に安んじ心を動さぬが安全なり▲五黄　平和なれども何となく心の晴々とせざる日▲六白　一歩は一歩よりも勢ひ付きて發展し行べし▲七赤　朝口は思ふ樣ならされども午後は大吉たり▲八白　身下の亦に口を出して辛勞すること有べし▲九紫　あせらずとも前途たん〳〵たるゆ快の域に出べし

味自まん
米屋の最中
最中屋が此の度び御茶受御土産として
味自まん　どらやき
風味　御土産　三色羊羹
を始めました、どうぞ最中と同樣御贔負願ひます。
平驛前通り
米屋最中店

平看護婦會
附屬に
家政婦會員を募集
致します
電話三〇七番

醫學士　吉田久雄
吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番

江戸前
壽し　と
小料理
平驛中央通り
出前迅速（立食）
電（呼）五七〇番
すし茂

肺・肋膜・心臟・胃腸の弱い方に
血となり肉ともなる……
本場　生スッポンの
生血・生膽を御
勸め致します
生スッポン特約發賣
平市六丁目通り
さかいや商店
發賣場　平市正月町一番地
スッポン黒燒、むし燒粉末もあります

配達さん募集!!
市内居住、尋六乃至高等科生
磐城新聞社